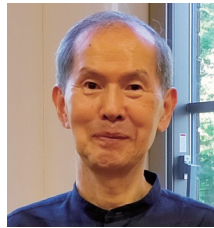




鳥城会の取り組みと将来への課題

鳥城会会長 小島憲道



昨年は鳥取西高の創立150周年を迎え、様々な記念事業が行われました。記念式典では、生徒達の素晴らしい音楽演奏やパフォーマンス、スーパードローバルハイスクール(SGH)やスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の成果報告など、西高生の活躍を多くの方に見てもらい、生徒達にとって何よりの思い出になったことと思います。今年

力下さった鳥取一中、鳥取高女、鳥取西高の多くの方々に感謝申し上げます。鳥城会では、若い世代の会員を増やして活性化を図ることが長年の課題でしたので、2021年にはホームページを開

鳥城会では55歳を迎えた同窓生の方々に学年幹事を務めて頂いていますが、学年幹事を終えた後も鳥城会の会員として定着し、翌年以降の総会・懇親会に出席して頂くことが課題でした。このため会として、学年幹事の負担を軽減すること

1988年に鳥取西高等学校を卒業し、法政大学法学部政治学科に進学。在学時には「野宿同好会」を立ち上げ、全国道府県庁の県庁所在地での完全野宿を敢行するなど、学生時代よりそのオリジナルでユニークな活動が注目されてい



次回総会講演は地域活性化プロデューサーの植田英樹さん

級ゲルメ王選手権(テレビ東京系)に出演し優勝。山陰(中国地方)初のチャンピオンとなる。2000年より山陰のタウン誌「月刊タウン情報ラズダ」にて編集長を務めるとともに、2001年には故郷鳥取市に居を移し、鳥取市観光プロデューサーを務めるとともに、その後「鳥取情報文化研究所」を創設し、代表を務める。さらに実行委員長として鳥取で「世界とうふちくわ会議」や「鳥取B級グルメフェスタ」を開催するなど、鳥取独自の食文化を活かして多くの参加者を集めるイベントの開催を行ってきた。また近年では肉資源の活性化を目的の1つとして、国道29号を29キロ夜通し歩く「29(ニク)ロー

鳥城会では55歳を迎えた同窓生の方々に学年幹事を務めて頂いていますが、学年幹事を終えた後も鳥城会の会員として定着し、翌年以降の総会・懇親会に出席して頂くことが課題でした。このため会として、学年幹事の負担を軽減すること

活動のモットーは「鳥取県を楽しくすること」。手掛ける企画には、思わずくすりと笑ってしまうタイトルも多く、それをも多くの参加者を集めている秘訣なのかもしれない。「みなさん、よろしくねです」(ご本人談)



年	月日	曜日	行事	会場
2023	6月9日	日	新入会員歓迎会	アルカディア市ヶ谷 16名参加
	8月19日	土	鳥取西高校同窓会総会	鳥取ホテルニューオータニ
	9月1日	金	会報32号発行	
	9月30日	土	第18回史跡巡り	芝金杉の鳥取藩下屋敷と海に浮かぶ庭園巡り 27名参加
	10月28日	土	第49回総会懇親会	アルカディア市ヶ谷 80名参加
2024	1月7日	日	学年幹事団引継ぎ会	新橋ももてなし家 13名参加
	3月1日	金	鳥取西高卒業式・同窓会入会式	鳥取西高校

発行 鳥城会事務局
03(6267) 4550
制作 (有) august design
03(4405) 6258



鳥城会ホームページ
QRコード

令和5年度活動報告

令和5年6月9日(日)新入会員歓迎会を開催しました。鳥取県人寮他から10名の学生を含め新入会員と有意義な交流ができました。令和5年9月30日(土)第18回史跡巡りを開催しました。27名の参加で芝金杉の鳥取藩下屋敷跡等をめぐりました。令和5年10月26日(土)鳥城会総会懇親会(アルカディア市ヶ谷)を鳥取から國岡校長先生、小谷同窓会長をお招きし総勢80名で開催しました。総会では新任役員に岩崎博史さん昭55卒、山本育代さん昭58卒、度会由美子さん昭61卒が選任され、特別講演は救命救急センター・ドクターヘリ的小林誠人さん昭62卒より「人は生きて、生きて、そして逝く」と題して救急医療のお話を頂きました。懇親会では昭和25年卒業の岩崎美重子さんの乾杯の音頭が始まり、あつという間に3時間が過ぎ次の回の再会を誓い二次会へと流れていきました。(広報部記)

同窓会便り

鳥取西高近畿同窓会紹介

近畿同窓会事務局長
村江 信幸

対象に設立。毎年6月に総会を開催し、60周年を迎えた今年6月16日(日)には、記念同窓会を開催しました。

会場のホテルでは、「還暦」を祝うプロによる邦楽演奏に加え、歌唱力抜群の同窓生が故郷の民謡「貝殻節」「きんせ節」を披露。令和5年に開催された母校の150周年記念式典映像なども紹介され、出席した約60人は大喜び。平成卒の若い世代も多く参加し、幅広い年齢層で約3時間半、楽しく賑やかな総会

を盛り上げました。鳥城会様とは今後も連携を取りながら鳥取西高同窓会の発展に務めてまいりたいと思います。引き続き、ご指導とお力添えをいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

鳥 城会の皆様、同窓会事務局長の村江信幸(43年卒)です。今回、鳥城会会報の「同窓会拝見」欄に寄稿依頼がありましたので、近畿同窓会の模様を紹介させていただきます。

近畿同窓会は昭和39年9月5日、一中、高女、西高の卒業生で近畿在住の方等を

鳥取西高東海同窓会紹介

東海同窓会事務局長
石田 壽

鳥 取西高同窓会の皆様、東海鳥取西高同窓会事務局の石田(54年卒)と申します。

鳥城会の会報誌へは初めての寄稿となるので、東海鳥取西高同窓会を簡単に紹介いたします。

私は途中入会なので、設立に尽力された池田現会長(538年卒)にお話を聞きました。

『2006年の東海鳥取県人会総会にて竹内鳥取市長より東海地区で西高同窓会を立ち上げてはと促されたことがきっかけ。設立に向けて準備を進めた結果、68名の方の賛同をいただき、同年11月10日にキャスルプラザにて設立総会を開催することができました。出席者は、鳥取西高より山田校長・青木教頭・美田総務部長をお招きし、松島初代会長(531年卒)の下、会員22名の出席で発足しました。』

その後毎年開催し、コロナ禍の開催断念を経て、今年で15回目の総会を迎えます。現在75名の会員数、まだまだ東海地区には同窓生がいらっ

しやらないと思います。毎年総会が主たる活動となつています。2008年には第90回全国高等学校野球大会の甲子園へ西高の応援に有志で参加しました。また、ゴルフコンペを数回開催し親睦を図っています。

これを機会に、東海鳥取西高同窓会を知っていただき、地区同窓会の交流につながればと思います。

今年度の総会
10月5日(土) 11時半〜14時
名鉄グランドホテル・瀬梅舩

鳥取城については、浜崎洋三先生の日本史の授業で、羽柴秀吉が兵糧攻めをした城だということを習ったのを微かに記憶しています。

大学卒業後は日本文史の教員として県内の高校に勤務していましたが、平成18年度に新鳥取県史編さん事業が始まり、県史編さん室へ異動になりました。そこで中世分野を担当し、戦国時代の鳥取城の歴史にも深く関わるようになりまし

た。しかし、全国各地城攻めと言えば、城内の食糧が尽きて人々が飢えて苦しむ場面ばかりが強調されてきました。これでは鳥取城の歴史に誇りが持てないという地元の声も多く耳にしました。

鳥取城について、平成18年度に新鳥取県史編さん事業が始まり、県史編さん室へ異動になりました。そこで中世分野を担当し、戦国時代の鳥取城の歴史にも深く関わるようになりまし

特別寄稿

戦国時代の鳥取城を地元への誇りに！

1986(昭和61)年卒 元県史編さん室長
現智頭農林高等学校教頭 岡村 吉彦**昭**

和61年3月に鳥取西高を卒業して38年。高校3年生の時にわたり国体が開催され、学校も地域も国体一色だったのを覚

えています。ソフトテニス部に所属していた私は、毎日、久松山の鳥取城跡を仰ぎ見ながら部活動に明け暮れていました。

鳥取城については、浜崎洋三先生の日本史の授業で、羽柴秀吉が兵糧攻めをした城だということを習ったのを微かに記憶しています。

大学卒業後は日本文史の教員として県内の高校に勤務していましたが、平成18年度に新鳥取県史編さん事業が始まり、県史編さん室へ異動になりました。そこで中世分野を担当し、戦国時代の鳥取城の歴史にも深く関わるようになりまし

た。しかし、全国各地城攻めと言え、城内の食糧が尽きて人々が飢えて苦しむ場面ばかりが強調されてきました。これでは鳥取城の歴史に誇りが持てないという地元の声も多く耳にしました。

公益財団法人 米濱・リンガーハット財団

代表理事

米濱 和 英

※リンガーハット名誉会長



(鳥取市出身)

米濱・リンガーハット財団は、未来ある若者の支援を行っています。

- (1) 学生への奨学金の給付
- (2) 文化・芸術・科学技術・スポーツ等の分野に関する普及・啓発

鳥取県のジュニアサッカー大会「米濱・リンガーハットカップ」を主催しています

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-1 TOC 大崎ビル 14F

HP: <https://yonehama-rh-found.or.jp> Mail: info@yonehama-rh-found.or.jp

株式会社 リンガーハット

皆

さんお元気で
すか。私は昨



年度末に鳥取県庁を退職して、4月から新天地の学校法人鳥取学園に勤めております。鳥城会の皆様には、通算3度16年に亘る東京勤務の間、公私ともにたいへんお世話になり誠にありがとうございます。

鳥取では、勤めも暮らしもまだまだ慣れないため、幾分心細く過ごしておりますが、取柄の交流活動は健在でして、東京リタイア後にこちらでお勤めになっている鳥城会の先輩、来鳥される後輩

鳥取便り

1982(昭和57)年卒 元鳥取県東京本部副本部長
現学校法人鳥取学園中高一貫校準備室長 山本 直生

を廻って鳥取県に因幡へ兵を進めて調査しているうちに、戦国時代の新たな史料が数多く見つかり、鳥取城についても、新しい史実が次々と浮かび上がってきました。

その新しい歴史を一つ紹介したいと思います。鳥取城攻めと言え、秀吉と毛利の戦いというイメージが一般的ですが、実は総大将である織田信長が因幡へ出陣する計画がありました。秀吉の本陣として知られる「太閤ヶ平」は、実は信長を迎えるために秀吉が築いた陣所でもありました。一方、毛利側の総大将

過去の「史実」を交えることはできません。でも歴史の「評価」は後世の人によって与えられるものです。新たな歴史から新たな歴史が見方変わってきます。戦国時代の鳥取城の歴史も再評価する時期にきているのではないかと思います。

や同級生のお陰で、ほっと一息つかせて頂くなど、同窓の有難さが身に沁みる毎日です。ところで、仕事柄、地元の教育事情に触れますと、先日、鳥取県教員採用試験合格者の半数以上の採用辞退が報じられたように、学校の魅力向上は喫緊の課題です。私たちは

ですが、今では全棟近代的で、木質音楽ホールも素敵です。公式サイトもセンス良く、講演会や部活動、様々なニュースのほか、イチ押しデジタルコレクションがあり、在校時の懐かしい写真などが満載ですので、ぜひご覧ください。学業や伝統に加えこういった今に寄り添った魅力のお陰で、今も遠く但馬からの入学者もいらつしやると思

いますが、学校も競争の時代を迎え、生徒流出に悩む新温泉町は、浜坂高校と2中学の連携型中高一貫化を検討中です。全国で公立中高一貫校のない県は数県です。近い将来鳥取でも実現することでしょう。あり様が如何になるうとも私たちを永遠に繋ぐ母校を人生の糧にこれからも皆さんと楽しく交わっていかれたら嬉しいですね。

会員便り 西高創立150周年記念式典に帰鳥して



立150周年、創

記念式典に出席した。校歌斉唱で現役3年間の部活(吹奏楽部)三昧の頃が蘇った。壇上での吹奏楽部の演奏が新鮮に感じられた。今も耳に残っている。懇親会では後輩らと親しく話が

出来た。会場には、株式会社不二家代表取締役会長の山田憲典氏も出席されていた。偶然にも山田先輩とは小学校、中学校、大学と同じなのだ。でも湖山小学校から北中？先輩は途中で遷喬小学校に転校、小中は越境したからである。郵政省広報室勤務の時、郵政記者クラブ常駐の産経新聞記者のお兄様とも懇意にしていたのだ。奇遇としか思えないご縁に感謝している。

久しぶりの帰鳥でもあった。翌日、大手門を潜ろうとしたが改修中で断念、橋に当時の面影はないが、部活の帰り橋のたもとにあつたうどん屋さんで素うどんをすすって帰るのが日課だった。ぐるっと回って校舎玄関広場に行くと体育着の西高生が「こんにちわ」と声をかけてくれた。イントネーションのきれいな響きに驚いた。

1966(昭和41)年卒 行政書士

上田 芳男

アカウンティングワークス 株式会社

代表取締役 公認会計士/税理士 花房幸範



東京都中央区八丁堀1-4-5 川村八重洲ビル5階
☎03-4586-1051
http://acwks.com

八丁堀税理士法人 代表社員 花房幸範/北沢宏之



八丁堀税理士法人
Hachijohri Tax Co.

東京都中央区八丁堀1-4-5 川村八重洲ビル3階
☎03-6280-5273
https://hcbtr.com

(株)グラン・クリュ食工房

代表取締役 河崎妙子(昭和53年卒)

鳥取にレストランを開いて13年。
地元の食材を生かした創作料理の研究を重ねております。
帰鳥される折はぜひお立ち寄りくださいませ。

cafe d'art
musee



『カフェ・ダール ミュゼ』

鳥取県立博物館内
☎0857-20-2520



アジアリゾートラウンジ
ASIAN RESORT LOUNGE

『アジアリゾートラウンジ陶庵』

鳥取砂丘コナン空港内
☎0857-31-0007

活躍する同窓生ご紹介

山陰初の女性検事

1986(昭和61)年卒
山上 真由美

今 年4月に、に着任しました。期待と不安を胸に鳥取を後にした19歳の時には、まさか、自分が、約40年を経て、鳥取地検初の女性検事正として、鳥取に戻ってくるとは思ってもみませんでした。

私は元々弁護士志望事でしたが、司法修習中に、検事が、犯罪被害にあつて苦しんでいる人を救ったり、一度罪を犯した人を立ち直らせようと頑張ったりしているのを見て、検事任官を決めました。(まさに、キムタクのHEROのような感じでした。)

女性検事はほとんどいませんでした。当時は、社会全体が、深夜勤務や休日出勤も当たり前の時代。しかも、検事は全国転勤もあり、仕事と育児の両立が難しく、出産後検事を辞めたり、やむを得ず子供を作らない選択をする女性検事がほとんどで、NHKの朝ドラ「虎に翼」に近い女性の職場環境でした。

今、女性検事の割合は、約27%と、以前の4倍以上になりました。多くの女性検事が結婚・出産を選択し、育児1年以上、復帰後の時短勤務も普通です。私が、25年前に夢見た職場環境が、今の前に広がっています。もともと、まだ転勤の問題はありまじ、これからは、性別ではなく個人に応じた働き方ができるようにする必要があります。きつと、25年前は異端児だった私が検事正に配属されたのは、検事だけでなく法曹を目指す女性たちに、「自分の信じる道を進めば、きつと未来は開ける。」とエールを送るためだと思っています。そして、鳥取西高での講演の機会もいただいたので、西高の子供達にも、エールを送りたいと思っています。

活躍する会員ご紹介

舞台演出家

2016(平成28)年卒
遠藤 伶

2 016年に鳥取西高を卒業し、現在は主に舞台演出家として活動しているエンドウレイと申します。

卒業から約10年が経ち、会報に寄稿させて頂いただけのことを中心に感謝申し上げます。

アウトドアの活動を極端に嫌うようになつた今の自分からは想像もつきませんが、当時は硬式野球部に所属し朝から石垣の上で校歌を叫んでおりました。(3年時、決勝で城北に逆転負けし甲子園を逃した代です。)

野球の応援をつくったり、文化祭で初めてステージ演出を行なつたりしたことが、感動体験として自分の心に刻み込まれており、気づけば自分にとつての探求していくべき道が生まれていました。今後も、舞台を作り続けることで、誰もがアーティストとして活動したくなるような世界をつくる、という久遠の理想に向けて、燕脂の誇りを胸に活動して参ります。

末筆になります。鳥城会の今後ますますの発展を心より祈願申し上げます。

【編集部より】

今号より、幹事学年の負担軽減のため鳥城会執行部にて会報を編集することとなりました。今回は、「鳥取と東京のつながり&世代を超えて」というテーマでお届けしましたがいかがでしたでしょうか。アンケートを同封させて頂いたいただきました。魅力ある紙面づくりの参考のため忌憚のないご意見、ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

この場をお借りして、お忙しい中原稿をお寄せくださった方々にあらためて御礼申し上げます。

度会由美子(1986年卒)

for the Patient

私たちの法人では、医療だけではなく介護や在宅とも連携しながら、患者さま利用者さまに対して、人生を笑顔で、明るく前向きになって頂ける「トータルケア」を目指して参ります。

鳥城会副会長 昭和51年卒業

理事長
井口 靖浩

医療法人社団 自靖会

自靖会は、医療・介護・在宅の連携を実現し地域の発展に貢献いたします

自靖会 TEL:03-5661-3872

井口腎泌尿器科・内科 親水
井口腎泌尿器科 船堀
井口内科中央
介護老人保険施設 めぐみ
ヴィラドゥのぞみ
在宅総合支援センター せせらぎ

令和5年6月1日開院
井口腎泌尿器科・内科 北綾瀬

医療法人社団 光靖会

光靖会は、専門外来と人工透析の診療を通じて皆さまに信頼されるクリニックを目指します

光靖会 TEL:03-6231-5931

井口腎泌尿器科 亀有
井口腎泌尿器科・内科 新小岩
井口腎泌尿器科・内科 北綾瀬
大貫内科クリニック